

「西日本製造技術イノベーション2022」出展のご案内

会期 2022年 7月 6日(水)～8日(金) 午前 10:00～午後 5:00

(※最終日 8日(金)のみ 午後 4:00終了)

会場 西日本総合展示場 新館1F
出展ブース 小間番号:M-32



拝啓 貴社ますますのご隆昌のこととお慶び申し上げます。
平素は、格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。
さて、弊社は西日本総合展示場にて開催される「西日本製造技術イノベーション2022」に出店致します。

今回の展示会では、「流体制御の安全・安心」・「摩擦圧接」・「モノづくりサポート事業」に関する製品をご紹介します。展示会事務局と共に十分なコロナウィルス感染防止対策を実施のうえ出展しておりますので、ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、皆様のご来場をお待ちしております。

敬具

 株式会社 大和バルブ
http://www.yamatovalve.co.jp

総合バルブメーカーとして、創業100年以來、様々なお客様に支えてきた技術と経験、また新しい技術や製品の開発を進め、多様化したニーズにお応えすべく、お客様の課題を解決する製品をご提案・ご提供いたします。



100
1922年創業 2022年創業100周年 海外・国内工場 2022年創業100周年

モノづくりサポート事業 / C&T営業部
＜Customer&Technology＞ 様々な技術力でお客様をサポートします。＞

事例① 電動ボールバルブユニット
材料選定から設計、組立、検定・検査・検査まで一貫して、お客様の課題を解決し、安定供給を実現しました。

事例② 配管ユニット
特殊な配管ユニットの設計・組立・検定・検査・検査まで一貫して、お客様の課題を解決し、安定供給を実現しました。

事例③ 樹脂製エアバルブユニット
樹脂製エアバルブユニットの設計・組立・検定・検査・検査まで一貫して、お客様の課題を解決し、安定供給を実現しました。

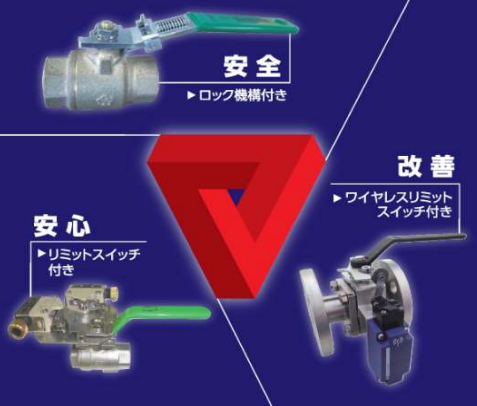
事例④ 検査装置 (耐圧・漏洩)
検査装置の設計・組立・検定・検査・検査まで一貫して、お客様の課題を解決し、安定供給を実現しました。

Safety & Security
— 安全・安心・改善をご提案 —
▶▶▶ 0(ゼロ) 災をサポート ▶▶▶

安全
▶ ロック機構付き

改善
▶ ワイヤレスリミットスイッチ付き

安心
▶ リミットスイッチ付き



株式会社 大和バルブ
http://www.yamatovalve.co.jp

「摩擦圧接」とは… (原理と特徴)
＜Customer&Technology＞ 様々な技術力でお客様をサポートします。＞

原理 ▶▶▶
金属の表面を清浄な状態とし、接近させ圧力と原子レベルで結合させます。これを固相結合といい、摩擦圧接は固相圧接を利用し、金属同士を突き合わせ回転摩擦及び加圧することで摩擦熱を発生させ、金属表面の酸化皮膜等を取り除き、熱拡散性で結合を促進する工法です。
摩擦熱で材料は、金属の融点以下に加熱され、圧力により強く押し合い圧縮変形することで、接合面が近接し、結合に達します。

特徴 ▶▶▶
長所 ▶▶▶
① エネルギー効率がよい
接合に必要な温度が母材の融点以下であり、熱影響部が小さい。
② 変形が少なく、寸法精度がよい
接合面以外の熱影響部が少なく、溶接変形が小さい。
③ 再現性があり安定度がよい
接合条件を数値管理できるため、熟練を必要とせず再現性があります。
④ 不溶接部が生じない
接合面は常に磨きだされており、酸化・腐食の恐れはなく不溶接部も生じません。
⑤ 異種材質の接合が可能
種類が異なる材料の接合が可能です。

制約 ▶▶▶
① 一方は円形で、回転に耐えることができること
② 母材に適した容量の圧接機が必要(大は小を兼ねません。)
③ 船体、極太径、薄肉の場合は困難(圧接機の選定、試作での条件設定が必要です。)

1 環境にやさしく

- ▶ 省エネ … 摩擦熱以外の熱源は不要で、エネルギー効率がよい
- ▶ 省施工 … 溶接棒やフラックスなど接合に必要な消耗品が不要で工数を削減
- ▶ 無害 … スパッタやヒューム、ガスなど有害物質が発生しない

2 コストダウンに貢献している

- ▶ 一体物からの削り出しと比較して材料費・加工費を削減
- ▶ 前加工やインロー加工などの前工程を合理化し、加工工数を削減
- ▶ 必要部分のみ高価な材料を使用するなど材料費を削減
- ▶ 素材重量を最小限に抑えることで歩留まり率を向上



C&T営業部 〒522-0213 滋賀県彦根市西葛籠町408

TEL:(0749)28-0820 FAX:(0749)28-4115

C&T営業部 東日本営業所 〒141-0033 東京都品川区西品川1-1-1

TEL:(03)3492-6221 FAX:(03)3492-5470

C&T営業部
モノづくりサポート事業
お問合せ:c-t@yamatovalve.co.jp

＜Customer&Technology＞
確かな技術力でお客様をサポートします。